

1 方程式 $x^2 + bx + c = 0$ は実根をもち，方程式 $x^2 - |b|x - |c| = 0$ は正根をもつとする。はじめの方程式の根の絶対値の小さくない方を α ，あとの方程式の正根を β とし， $|\alpha|$ と β の大小を調べよ。